



第54代理事長

國定 崇伸

副理事長

柳田 憲英
長沼 幹雄
小森 雅之

専務理事

小島 浩

組織力向上委員長

津久井盛夫

心の響き拡大委員長

島田 将光

夢・未来力推進委員長

日高 和俊

文化財パトロール隊長

大木 淳

マラソン大会実行委員長

阿部 達也

監事

平岡 茂則
阿部 貴行

スローガン

必要 必然 ベスト

～すべては足利のお役にたつために～

○会員数 48名
○年会費 120,000円

2011年度足利JCは、進化と継承のバランスを保ちながら、時代に合った運営や活動として、経費の大幅な見直しや目標を確実に結びつける組織や管理の在り方、会員数減少に歯止めをかけるべく「全メンバーで会員拡大」を合言葉に会員の開拓や研修、足利の未来を担う子どもたちに夢や希望を与える環境作りを実践致しました。

特筆すべきは、2011年3月11日に発生した「東日本大震災」であります。一時足利JCの全ての事業が中断することになり、災害対策や支援体制として「足利JC災害対策本部」を設けて災害支援を中心とした活動を行いました。年当初、予定していた事業は、3月例会、4月例会の中止、5月例会の見直しや各メンバーの出向事業等を含めて大きな変更を余儀なくされました。しかし、こんな状況の中でもメンバーの高い志は失われることはありませんでした、むしろ一段と結束を強めて復興支援や年当初の事業活動を再開し、無事に1年間を終える事が出来ました。

2011年度を表す漢字は「絆」でありました。漢字が表す通り足利JCメンバー全員やご協力いただいた多くの皆様との「絆」を実感した1年間でありました。



足利JCの主な出来事

- ◆東日本大震災により例会中止相次ぐ
- ◆例会「災害対策について『これから私たちに出来る支援とはなにか』」
- ◆公開勉強会「リーダーシップが成果を生む!」講師:水野和敏氏(日産自動車株式会社「GT-R」開発責任者)
- ◆例会「足利のお役に立つために ～コミュニティフェスタin 足利～」



例会「家族で作ろう未来予想図! 夢はみんなの宝物!」

足利市の主な出来事

- ◆足利市制90周年記念式典の開催
- ◆足利市制90周年記念事業「NHKのど自慢大会」の誘致
- ◆足利にも登場!!タイガーマスクの善意
- ◆3・11東日本大震災、足利でも屋根、塀が壊れる
- ◆足高が創立90周年、飯田校長が社会貢献へ期待の式辞



水、太陽光、風力に配慮したエコ病院、新足利日赤が開院

この年の代表的なニュース

- ◆3月11日14時46分、東日本大震災発生
- ◆地上デジタルテレビ放送へ全面移行(岩手・福島・宮城の3県を除く)
- ◆「なでしこジャパン」が初の世界一
- ◆小笠原諸島が世界遺産に登録
- ☆流行語「なでしこジャパン」、「絆」、「風評被害」、「ラブ注入」
- ☆流行歌
 - ・ マル・マル・モリ・モリ! (薫と友樹、たまにムック。)
 - ・ フライングゲット (AKB48)